

## 文化施設の指定管理者の選定について

### 1 概要

にぎわいスポーツ文化局文化振興課が所管する文化施設及び区民文化センターのうち、令和8年度末で指定管理期間が終了する20施設について、令和7年度から8年度にかけて、次期指定管理者を選定します。  
このうち、4施設については非公募による選定を予定しているため、ご報告します。

### 2 指定期間

20施設すべて、令和9年4月1日から令和14年3月31日まで（5年間）

### 3 非公募により選定を行う施設（4施設）

対象施設	非公募とする理由
横浜みなとみらいホール (西区)	大規模な音楽ホールの運営には、音楽業界に幅広いネットワークを持つ、専門人材の関与が不可欠であること、かつ、優れた音響性能を生かした大規模なクラシック音楽の演奏会に関する専門的ノウハウが不可欠で、運営の担い手が限られていること
横浜能楽堂 (西区)	能、狂言その他の古典芸能の専門施設として、演者団体等との協力体制を継続していく必要があること、かつ、古典芸能分野における専門的ノウハウが不可欠で、運営の担い手が限られていること

横浜市芸能センター (横浜にぎわい座) (中区)	落語、漫才、大道芸など、「大衆芸能」の専門施設として、各演者団体等との協力体制を継続していく必要があること、かつ、大衆芸能分野における専門的ノウハウが不可欠で、運営の担い手が限られていること
横浜市大佛次郎 記念館 (中区)	著作権承継者である遺族との信頼関係を維持しつつ、施設運営を行う必要があること、かつ、開館以来、40年以上にわたり行っている資料の調査・研究等の活動を、今後も継承する必要があること

いずれの施設も、上述の対応が可能なのは公益財団法人横浜市芸術文化振興財団のみであるため、同団体から提案を受け、選定手続きを進めます。

#### 4 公募により選定を行う施設（16 施設）

- 横浜市民ギャラリー (西区)  
 横浜市市民文化会館関内ホール※ (中区)  
 横浜市吉野町市民プラザ ※ (南区)  
 横浜市岩間市民プラザ ※ (保土ヶ谷区) ※ 3施設を一括して公募  
 横浜市久良岐能舞台 (磯子区)  
 横浜市大倉山記念館 (港北区)  
 横浜市長浜ホール (金沢区)  
 横浜市陶芸センター (中区)  
 区民文化センター (8施設：鶴見区・神奈川区・港南区・旭区・戸塚区・栄区・泉区・瀬谷区)

## 5 スケジュール

選定を行う施設が多いため、2グループに分けて公募、選定作業、議案提出等を行います。

年月	A グループ（計5施設）	B グループ（計15施設）
令和8年1月頃	第1回選定評価委員会開催	
令和8年2月頃	公募開始 (非公募施設を除く)	
令和8年4月頃		第1回選定評価委員会開催
令和8年5月頃	第2回選定評価委員会開催	公募開始 (非公募施設を除く)
令和8年8月頃		第2回選定評価委員会開催
令和8年9月頃	令和8年第3回市会定例会への指定議案提出（予定）	
令和8年12月頃		令和8年第4回市会定例会への指定議案提出（予定）

※

A グループ：横浜みなとみらいホール、横浜能楽堂、横浜にぎわい座、横浜市民ギャラリー、横浜市久良岐能舞台（計5施設）

B グループ：横浜市大佛次郎記念館、横浜市市民会館関内ホール、横浜市吉野町市民プラザ、横浜市岩間市民プラザ、横浜市大倉山記念館、横浜市長浜ホール、横浜市陶芸センター、区民文化センター（8区）（計15施設）

【参考】指定管理者選定対象施設の概要

公募／ 非公募	施設名	説明	区	開館	面積	施設
非公募 (4館)	横浜みなとみらいホール	クラシック音楽を中心とした演奏会を行うコンサートホール	西区	平成10年 (1998年)	敷地2,165m <sup>2</sup> 延床19,803m <sup>2</sup>	大ホール(2020席)、小ホール(440席)、リハーサル室、練習室他
	横浜能楽堂	140年以上の歴史がある能舞台で、能・狂言等古典芸能を上演	西区	平成8年 (1996年)	敷地24,727m <sup>2</sup> 延床5,695m <sup>2</sup>	本舞台(486席)、第二舞台、研修室他
	横浜にぎわい座 (横浜市芸能センター)	落語、漫才、講談、浪曲など大衆芸能を中心に上演	中区	平成14年 (2002年)	敷地1,733m <sup>2</sup> 延床14,701m <sup>2</sup>	芸能ホール(391席)、小ホール、練習室他
	大佛次郎記念館	横浜ゆかりの文豪・大佛次郎の旧蔵資料等を展示する文学館	中区	昭和53年 (1978年)	敷地1,384m <sup>2</sup> 延床1,166m <sup>2</sup>	展示室、記念室、ギャラリー、サロン他
公募 (16館)	市民ギャラリー	市民の美術活動の発表の場となるいるギャラリー	西区	昭和39年 (1964年)	敷地2,361m <sup>2</sup> 延床3,428m <sup>2</sup>	展示室、アトリエ、収蔵庫他
	関内ホール (横浜市市民文化会館)	コンサートや演劇公演、講演会等多目的に利用されているホール	中区	昭和61年 (1986年)	敷地2,208m <sup>2</sup> 延床10,097m <sup>2</sup>	大ホール(1,038席)、小ホール(264席)、リハーサル室他
	吉野町市民プラザ	コンサートや展覧会等市民の多彩な文化活動に利用されている施設	南区	平成元年 (1989年)	敷地1,495m <sup>2</sup> 延床2,760m <sup>2</sup>	ホール(200席)、スタジオ(3室)、ギャラリー他
	岩間市民プラザ	コンサートや展覧会等市民の多彩な文化活動に利用されている施設	保土ヶ谷区	平成3年 (1991年)	敷地1,315m <sup>2</sup> 延床2,120m <sup>2</sup>	ホール(177席)、スタジオ(4室)、ギャラリー、レセプション他
	大倉山記念館	市指定有形文化財を市民の文化活動の場として活用している施設	港北区	昭和59年 (1984年)	敷地4,073m <sup>2</sup> 延床1,872m <sup>2</sup>	ホール(80席)、集会室(10室)、ギャラリー他
	長浜ホール	旧横浜検疫所の建物を市民の文化活動の場として活用している施設	金沢区	平成9年 (1997年)	敷地3,476m <sup>2</sup> 延床1,080m <sup>2</sup>	ホール(104席)、多目的ルーム他
	久良岐能舞台	寄贈を受けた能舞台を、能楽を中心とした市民の文化活動の場として活用	磯子区	昭和62年 (1987年)	敷地4,581m <sup>2</sup> 延床341m <sup>2</sup>	能舞台(52畳)、和室、茶室他
	陶芸センター	市民の陶芸活動の場として窯を備えた施設	中区	平成5年 (1993年)	敷地704m <sup>2</sup> 延床396m <sup>2</sup>	成形室、窯場他

区民文化センター (8館)	音楽や美術等区民の多様な文化活動と 交流のための施設	鶴見区	平成 23 年 (2011 年)	専有延床 4,963 m <sup>2</sup>	ホール(548 席)、 ギャラリー、練習室他
		神奈川区	平成 16 年 (2004 年)	専有延床 2,793 m <sup>2</sup>	ホール(300 席)、 ギャラリー、練習室他
		港南区	平成 9 年 (1997 年)	専有延床 2,834 m <sup>2</sup>	ホール(381 席)、 ギャラリー、練習室他
		旭区	平成 2 年 (1990 年)	専有延床 2,564 m <sup>2</sup>	ホール(300 席)、 ギャラリー、練習室他
		戸塚区	平成 25 年 (2013 年)	専有延床 3,436 m <sup>2</sup>	ホール(451 席)、 ギャラリー、練習室他
		栄区	平成 10 年 (1998 年)	専有延床 2,977 m <sup>2</sup>	ホール(300 席)、 ギャラリー、練習室他
		泉区	平成 5 年 (1993 年)	専有延床 2,871 m <sup>2</sup>	ホール(386 席)、 ギャラリー、練習室他
		瀬谷区	令和 4 年 (2022 年)	専有延床 1,611 m <sup>2</sup>	音楽多目的室(148 席)、 ギャラリー、練習室他